

Flexima™ Biliary Drainage Series

フレキシマ 胆道ドレナージ シリーズ

Boston
Scientific

Flexima™ ENBD Catheter

商品名	カタログ番号	カテーテル外径 (F)	カテーテル全長 (cm)	先端形状
フレキシマENBDカテーテル(単品)	4011	5	250	ビッグテール型
	4012	6		
	4013	7.5		
	4014	8.5		
フレキシマENBDカテーテル(セット)*	4064	5		
	4065	6		
	4066	7.5		
	4067	8.5		

* セット内容: Jagwire™ ガイドワイヤ (0.035 インチ ストレート /450cm)、フレキシマ ENBD カテーテル、経鼻チューブ、接続チューブ

販売名: フレキシマ 経鼻胆道ドレナージカテーテル
医療機器認証番号: 220ABBZX00313000

Flexima™ Biliary Stent System

カタログ番号	ステント外径 (F)	ステント長 (cm)	全長 (cm)
3920	7	5	200
3921	7	7	200
3922	7	10	200
3923	7	12	200
3924	7	15	200
3925	8.5	5	200
3926	8.5	7	200
3927	8.5	10	200
3928	8.5	12	200
3929	8.5	15	200
3930	10	5	200
3931	10	7	200
3932	10	10	200
3933	10	12	200
3934	10	15	200
3935	11.5	5	200
3936	11.5	7	200
3937	11.5	10	200
3938	11.5	12	200
3939	11.5	15	200

※ 適合ガイドワイヤ: 0.035 インチ

販売名: ラピッド エクスチェンジ 胆管ステントシステム
医療機器承認番号: 21200BZY00232000

※ 径表示換算目安: 1mm=3French=0.0394inches

Defining tomorrow, today.™

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2011 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
Flexima™, Jagwire™ は Boston Scientific Corporation のトレードマークです。

Boston
Scientific

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都新宿区西新宿1-14-11 日興ビル
www.bostonscientific.jp

1105-31220-5 / PSST20110518-0290

Flexima™ Biliary Drainage Series

フレキシマ 胆道ドレナージ シリーズ

屈曲やねじれに強く
柔軟性に富んだフレキシマ素材



Defining tomorrow, today
in Endoscopy.

Flexima™ Biliary Drainage Series

フレキシマ 胆道ドレナージ シリーズ

ねじれ、屈曲、屈折に強いFlexima™を採用。
高い形状保持力で、ドレナージ効果を高めます。

Flexima™とは?

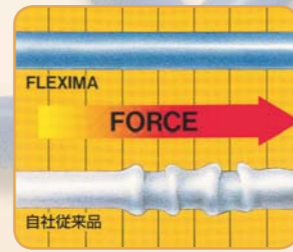
Fleximaはポリウレタン的一种で、ポリウレタンの組成の重合比を改良してできた素材です。

Flexima™の特長

柔軟性に富み、屈曲の激しい症例にも留置が可能です。



屈曲やねじれに強く、内腔を保持します。カテーテルを強く縛った場合でも、元の状態に戻ります。



縦方向の強度が高く、たるみが生じません。

※ エタノール等のアルコールは素材を劣化させるため、使用を避けて下さい。

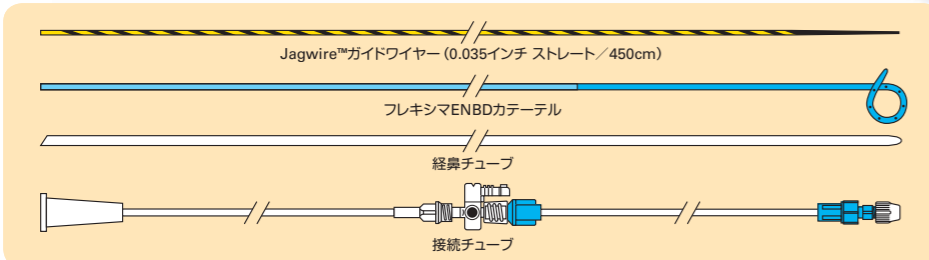
Flexima™ ENBD Catheter

内視鏡的経鼻胆管ドレナージカテーテル

特長

- 高い形状保持力を有するFlexima™素材は、キンクしにくくスムーズな手技が可能です。
- 先端から約15cmにわたって親水性コーティングが施されているため、胆管内への挿入および狭窄部の通過を円滑に行えます。
- 固い先端部と柔軟な手元部分には硬度の違う2種類のFlexima™素材を使用しており、生体適合性に優れたデザインになっております。
- Flexima™素材なので広い内腔を維持することができ、排液効果を高め長期開存が期待できます。

セット内容



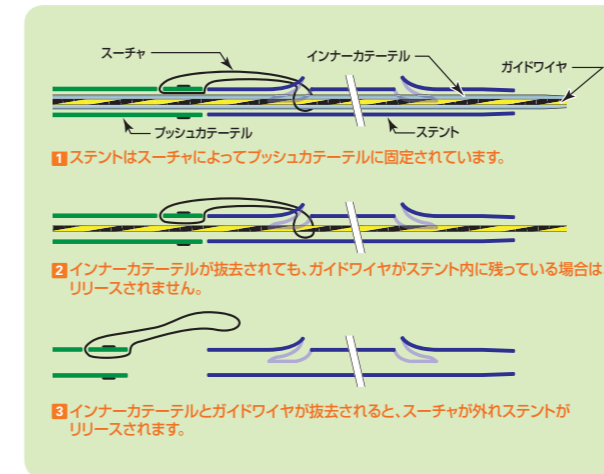
Flexima™ Biliary Stent System

Biliary Drainage Tube Stent

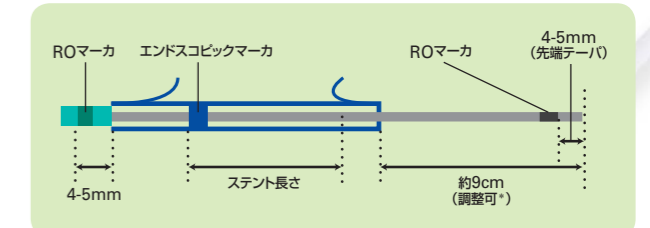
優れた操作性で確実な胆道ステントングを実現する
スーチャシステムを採用したステントシステムです。

特長

- 独自のFlexima™素材
胆汁付着率が低く内腔が広いため、高い長期開存性と排液効果が得られます。
- 再ポジショニング可能なスーチャシステム
ステント留置がスムーズに行けるとともに、再ポジショニングも可能にしたスーチャシステムを採用しています。
- シングルステップデリバリーシステム
ステントとデリバリーシステムが一体構造になっており、迅速で的確な手技を行うことが可能です。
- 高い操作性を提供する親水性コーティング
先端1.5cmに施された親水性コーティングがスムーズな挿入を可能にします。
- X線不透過マーカ・エンドスコピックマーカ付き
ステントおよびカテーテルの位置確認がより確実に行えます。



ROマーカ・エンドスコピックマーカ位置



* インナーカテーテルは挿入前にアダプタを緩めて必要な長さまで引き戻してください。長さを調整したら、アダプタをしっかり締め付けてロックします。

ステントの留置方法

- 1 デリバリーシステムをケースから取り出し、インナーカテーテルの先端の長さを調整します。アダプタを緩めてインナーカテーテルを必要な長さまで引き戻し、再びアダプタを締めつけてロックします。
- 2 ステントシステムの先端部を生理食塩水に浸して親水性コーティング部分を活性化させた後、ガイドワイヤーに沿って挿入します。
- 3 ステントが適正に留置されたことを確認後、プッシュカテーテルを固定しながらインナーカテーテルを徐々に引いてください。
- 4 インナーカテーテル上の茶色のマーカが見えたところで、必要に応じてステント位置を調整してください。
- 5 インナーカテーテルをさらに引き抜きます。ステントが完全にリリースされると、インナーカテーテル上の青色のマーカが見えます。

※ 留置に際してはインナーカテーテルを徐々に引き抜きながら、X線透視下でインナーカテーテルのROマーカが移動していることを確認してください。